

Ⅲ 学校経営方針

1 教育目標

憲法並びに教育基本法の定めに従い、民主社会の形成者にふさわしい知・徳・体の調和のとれた人材を育成する。

2 校訓及び校風

校訓 「知性の啓培」「徳性の涵養」「体力の錬磨」 校風 「文武両道」

3 学校経営方針

- (1) 本校の歴史と伝統を継承・発展させ、生徒個人々の夢実現のための教育を推進する。
- (2) 豊かな人間性を育み、生徒一人ひとりに確かな学力を身に付けさせる。
- (3) 生徒理解を深め、個性を尊重する教育を推進する。
- (4) 真の文武両道を目指し、個々の生徒の第一志望進路実現を図る。
- (5) 管理職、学年会及び各部等の連携・調整を密にし、相互支援を心がけ日々の教育活動にあたる。
- (6) 生徒・職員の心身の健康管理を徹底するとともに、危機管理意識の向上を図る。
- (7) 教職員の研修を推進し、教職員としての力量を高める。
- (8) 保護者・同窓会・地域社会及び関係機関との連携を深め、信頼される学校づくりに努める。

4 育成する生徒像

- (1) 自ら目標を設定し、達成に向けて主体的・計画的に取り組むことができる生徒
- (2) 自らの考えを、根拠を踏まえて論理的に述べるができる生徒
- (3) 自他を尊重しながら他者と協働することができる生徒
- (4) 郷土について興味・関心があり、郷土理解に努める生徒

5 努力目標

- (1) 魅力ある学校・信頼される学校づくりの推進
 - ①本校の歴史と伝統の積み重ねを大切にし、学校の独自性をより明確にする。
 - ②各学科の特色を生かし、生徒にとって楽しい魅力ある学校づくりに努める。
- (2) 教職員の協力・協働体制の確立
 - ①部会、学年会、教科会、各種委員会等の連携を強化し、その内容充実を図る。
 - ②管理職、学年会及び各部等の連携・調整を密にし、相互支援を心掛け日々の教育活動にあたる。
- (3) 基本的生活習慣・家庭学習・自学自習の確立
 - ①保護者や地域住民と連携協力して生徒の基本的生活習慣を確立する。
 - ②教職員間で連携し、生徒の自主・自立につながる取り組みを強化する。(宿題、週末課題等)
- (4) 授業改善による学力向上授業
 - ①授業研究を進化させ、わかる授業、参加する授業を実践し、主体的・対話的で深い学びの実現に努める。
 - ②授業力向上のために互見授業を実施し、アクティブラーニング型授業研究を推進する。
- (5) 進路指導の充実
 - ①進路指導部作成資料等を活用し、3年間を見通した進路指導の充実を図る。
 - ②進路指導部・学年会・学級担任等との連携を強化し、生徒個人々の進路の早期決定を図る。

(6) 規範意識の育成と生徒支援の充実

- ①生徒理解に努め一人ひとりの健やかな成長を図るため個に寄り添った指導・支援を行う。
- ②人権意識を高め自他の生命を大切にするとともに、危険回避能力を高めさせる。

(7) 学習環境の整備

- ①施設・設備の充実と周辺環境の整備を行い、教科学習及び部活動の活性化に努める。
- ②落ち着いたある学習環境を目指し、校内の環境美化と環境緑化を推進する。

(8) 国際化時代に対応する教育の推進

- ①国際理解と協調のための各種行事を積極的に進め、国際人の育成を図る。
- ②県教育委員会等が主催する人材育成事業を積極的に活用し、グローバル人材の育成を図る。
- ③台湾の台北市立復興高級中學との姉妹校交流を効果的に進める。

(9) 外部機関等との連携の強化

- ①学校の教育活動や生徒の活躍等を学校ホームページやマスメディア等を通して積極的に発信することにより、保護者や地域住民、外部機関等と協働した教育活動を推進する。
- ②学校評議員、PTA、同窓会、地域住民等と連携し行事等の充実を図る。

(10) 生徒・職員が生き生きと教育活動に取り組む環境の整備

- ①生徒が「知・徳・体」のバランスのとれた心身の成長と充実した学校生活を送れるよう、部活動等の適切な指導・運営に係る体制整備を図る。
- ②教職員の協力・協働体制の強化及び業務改善を推進し、働きがいのある職場環境を整備する。